



## 教育

education



## 心を豊かにする 教育のための町づくり

心身ともに健全な青少年の育成は、町の未来を創るために欠かせません。須恵町では、子ども教育課や認定こども園など特色ある教育環境を整備することで、未来を担う子どもたちの生きる力の習得と学力向上を目指します。



## 0～15歳までの一貫した教育プログラムを実施



### 「子ども教育課」を設置

0歳～中学校卒業までの教育を支援するため、文部科学省所管の幼稚園、小学校、中学校教育と、厚生労働省所管の児童福祉事業（保育園、児童手当、児童扶養手当、児童相談、ひとり親相談など）を対象にした「子ども教育課」を設置。従来の縦割り行政の弊害を払拭することで情報の共有化、業務や保護者対応の一元化・迅速化などが可能となり、継続性と連動・連携性を重視した最善の教育環境（知育・徳育・体育・食育）を提供できます。中学校卒業までの子どもに関することは、主に「子ども教育課」が担当するという分かりやすい仕組みが魅力です。

### 「心の教育」と「学力向上」

「感動する心」、「感謝する心」、「共感する心」を三本柱に「心の教育」と「学力向上」の充実を図っています。道徳授業参観の実施や学習習慣の定着のため須恵町学力向上検証委員会を設置し、学力向上プランを実施しています。

### 保育園・幼稚園・小中学校の連携・連動

0才から義務教育終了までを教育の第一ステージととらえ、切れ目ない支援に取り組んでいます。その一環として保育園・幼稚園と小学校共同の連絡会や、小学校と中学校の連携した取り組みを実施。また、保育園・幼稚園時代から中学校卒業までの間、教師と保護者が「成長のあしあと」に子どものことを記入しあい、子どもの良さを発見・共有しています。

### 認定こども園「アザレア幼児園」

公立の幼稚園と保育園を一体化した県内初の認定こども園として、平成19年に開園し、平成28年には新園舎が完成。就学前幼児に一貫した教育・保育の機会を設ける一方で、保護者への相談対応や親子の集いの場の提供など、子育て支援事業にも力を入れています。



### 教育相談機関

家庭教育や子育てについて気軽に相談できます。いじめや不登校など学校教育全般の相談や、子どもを持つ保護者の家庭教育全般の相談に対応。また家庭、学校、地域をつなぐ相談員として、スクールソーシャルワーカーを導入しています。



## 生涯学習で広がる知識と輪

### 生涯学習講座「まなビック」

人生の生きがいとして、毎日の生活を豊かにする生涯学習のサポートにも力を入れています。中央公民館である「アザレアホール須恵」など公共の文化・スポーツ施設では、町が主催する生涯学習講座「まなビック」を開催。英会話などの趣味教養からスポーツ健康体操、親子向けのものまで、多彩なジャンルの講座を受けることができます。気軽に参加して、新たな趣味を見つけてみませんか？眠っていた才能を開花させるチャンスです。

エブリデイ イングリッシュ



にこにこエアロビクス



## “学社融合”で子どもたちを教育

須恵町では、学校と地域が一体となって子どもたちの教育に取り組んでいます。社会教育では、公民館活動や地域コミュニティ活動などを通じて、子どもたちに地域との絆を深める事業や子どもたちの生きる力を育む事業を提供しています。また、野菜作りや手芸など、地域で多彩な技術や特技を持った人を小学校のクラブ活動や保育園・幼稚園のイベントなどに派遣する「ボランティア派遣事業」を展開。年間900人近いボランティアを派遣しています。その他、地域による登下校時の見守りや通学路安全点検が実施されるなど、地域全体で子どもたちの健やかな成長を願う風土が息づいています。

